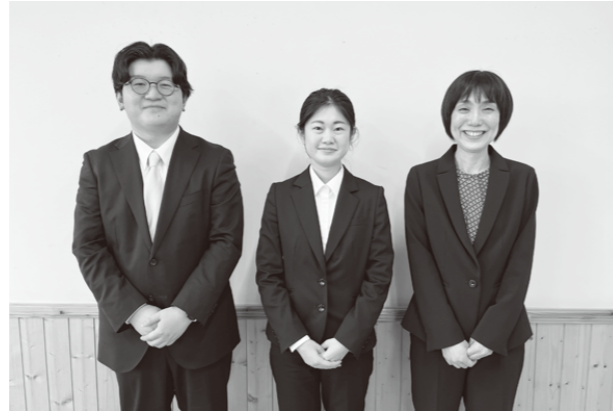


着任教員のご紹介

4月から下川小学校・中学校に着任した教員、職員です。地域の皆さんと連携を深め、下川の子どもたちのよりよい教育環境をつくっていきます。



<下川小学校>

左上から 教諭 宇恵 慎哉、教諭 上西 悠大朗
左下から 教諭 勝本 真帆、教諭 石神 美咲
事務職員 三好 千恵

<下川中学校>

左から 事務職員 堀川 諒、教諭 飯原 麻友子
教頭 久須美 晶子



新任教員向け研修を開催

4月5日に小中学校、4月7日に下川商業高校の新任教員、計12人を対象に、下川町の紹介や町内案内を行いました。下川町の歴史やSDGsの取り組み、地域共育ビジョンのことなどをお話した後、展示室でスキージャンプの紹介、バイオマスボイラーの見学、美桑が丘で森林環境教育の取り組みなど、町内を見て回りました。参加者からは「いろいろな取り組みをしている町で、これからがとても楽しみです」と感想を頂きました。



■お問い合わせ
教育委員会
☎4-2511内線516 ☆4-251111

共 育 に ゆ ー す



中学校にてキャリア教育研修を開催

3月17日、下川中学校職員と、職場体験先事業所等の地域の方々を交えたキャリア教育研修が行われました。これまで下川中学校で実践されてきたキャリア教育の内容をまとめた冊子「MIRAI's NOTE」が完成し、先生、地域の方が冊子内にあるワークを体験したり、キャリア教育の知識を深めたりすることで、今後のキャリア教育のなかで育てたい子どもの姿を共有し、連携体制を強める時間となりました。参加者からは、「キャリア＝仕事ではないとイメージが変わった」「いろんな職種のかたと話ができて貴重な機会だった」などの感想がありました。下川中学校では、職場体験をはじめ、キャリア教育の取り組みを続けていきます。



ファシリテーション研修を開催

3月17日、バスターミナルにてファシリテーション研修を行いました。講師にNPO法人みらいずworksの小見まいこさんを迎え、ファシリテーションの基礎を学びました。「普段の話し合いを天気で表すと？」との投げかけに、絵で表現しながらグループで自己紹介。普段の話し合いの様子や悩みを共有しました。質問の練習などを経て、いよいよグループでファシリテーションの実践を行います。模造紙を壁に貼り、周りに半円に座って、ファシリテーター、ライター、タイムキーパーの役割を決めて話し合いをします。参加者からは「これまで、自分の聞きたいように判断して聞いたり、自分の話したい方向に向けていたかもしれないと気づいた」「人と人がつながって互いを理解する場づくりに活かしたい。」などの感想がありました。

